

織月

東京織月会だより

人吉中学校・人吉高等女学校・人吉高等学校同窓会
Vol. 26 2021 (令和3) 年7月



錦町木上のツクシイバラ。水没した場所に今年もきれいな花が咲いた



困難を乗り越え、持続的発展を願う

東京織月会会長 板垣正幸 (人高24回)

東京織月会の皆様には、日頃から本会運営に多大なご支援とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

昨年からコロナ禍により繰り返しの非常事態宣言が続いています。この間「三密」「マスク会食」「ステイホーム」「テレワーク」「変異ウイルス」「医療崩壊」など感染拡大防止のため注意喚起されていますが、いまだに収束は不透明です。ようやくワクチン接種が加速されてきましたので、早期に落ち着くことを期待したいと思います。

コロナ禍は、東京織月会の活動にも大きな影響を及ぼしています。会員皆様の年一回の貴重な交流の場であります総会は、昨年、残念ながら中止せざるを得ませんでした。毎年楽しみにされている声も多い中で、苦渋の判断で中止が続いています。早期に日常を取り戻し、東京織月会総会の開催で皆様元気に交流できることを役員一同心から願っております。そしてコロナに負けることなく東京織月会の活動が持続できるように最大限の努力を行ってまいりますので、皆様の一層のご協力ご支援をお願いいたします。

コロナ禍と同時に、人吉球磨は昨夏未曾有の豪雨災害に見舞われました。

球磨川の氾濫によるふるさとの惨状には言葉もありませんでした。

ご承知の通り東京織月会では、皆様に災害支援金を呼び掛けたところ、最終的に380万4550円の多額な支援をいただきました。多くの方々からご協力をいただきましたこと、この場を借りて厚く御礼申し上げます。被災した人高生に文房具類等の物資支援や支援金を人吉高校同窓会本部に送金いたしました。が、災害を受けた在校生が勉学に向けて立ち直る一助になったと感謝の言葉をいただいております。

豪雨災害を受けた地元自治体ではそれぞれ復興計画の策定に向けて活発に議論されていると聞きます。また生活手段として重要なくま川鉄道やJR肥薩線の全線復旧は急務であります。さらに球磨川流域治水対策として「流水型ダム」や河床の掘削、遊水池の計画など総合的な対策が示されているようです。一日も早く球磨川流域の安全・安心が確保され、人吉球磨の復興街づくりが早期に進むことを願うものです。

今回の織月会だよりには、復興の様子を写真掲載しました。歩み出したふるさとの復興に、引き続き東京関東からエールを送りましょう。

さて本日は、令和3年の年会費納入及び賛助金のご協力について別紙の通りお願いしております。東京織月会が高齢化・会員減少という長期的な課題を抱えながらも、皆様の会費及び賛助金により活動が継続できております。引き続き皆様のご理解ご協力をいただくようお願い申し上げます。

最後に総会についてですが、高齢者のワクチン接種がようやく進んできたとはいえ、コロナ禍から日常を取り戻すにはまだまだ不透明なことから、本年も残念ながら中止することといたしました。会員の皆様の健康そして安全を考慮しての苦渋の判断ですので、何卒ご理解をいただきたいと思います。今年一年は自粛とし、来年には再び会員の皆様と元気に会合ができることを楽しみにしております。皆様のご健康ご活躍を祈念いたします。

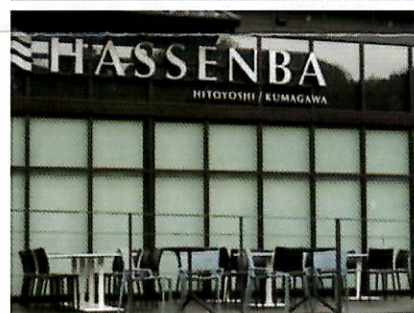
《令和3年東京織月会同窓会中止いたします》

新型コロナウイルスの感染はいまだに不透明な状況が続いております。会員皆様の健康・安全を考慮し、今年の総会も中止いたします。誠に残念ですが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

7.4 水害あれから1年——復興へ一歩ずつ



鍋屋旅館は4月5日より仮営業を再開
また、あゆの里も8月30日の営業再開が決定した



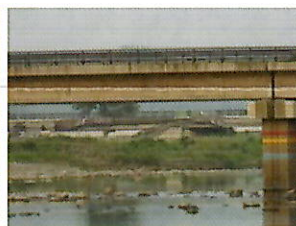
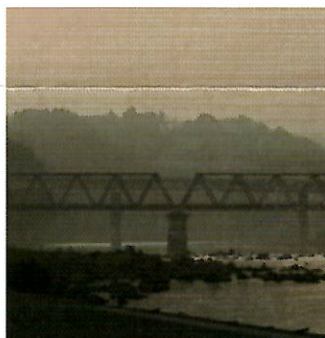
球磨川下りの発船場もリニューアル



球磨村・球泉洞の復旧工事も進んでいる



今夏の再開を待つ球磨川下りの船



↑安全復興祈願祭
6月27日

青井阿蘇神社→
6月25日

←球磨川川端
6月24日



写真提供：愛甲徹さん（人高29回）のフェイスブックより

くま川鉄道部分再開決定

全線運休中のくま川鉄道が、11月にも部分運行を目指すことが明らかになった。運行再開となるのは肥後西村―湯前間。人吉温泉―肥後西村間はバスによる代替輸送が続くが、人高生の通学環境が少しでもよくなることを期待したい。



人吉駅に飾られた保育園児たちの応援メッセージ



『どうぎゃん』 水害1周年に記念写真集を発行

人吉球磨の情報誌『どうぎゃん』は、災害から丸1年の今年7月4日に豪雨災害写真集を発売する。災害時から日々編集部が追いかけた復興復旧の過程もまとめられている。A4判、全100ページ、オールカラーで税込み600円、送料200円。2冊まで注文可。

また今年3月から、どうぎゃんのyoutubeラジオもスタート。同誌編集長の有地永遠子さん（人高31回）によると、「グダグダゆるゆるの番組ですが、こちらも復旧復興の様子を織り交ぜますので、故郷を離れた東京の皆さんも楽しんでいただければ」とのこと。ぜひご一聴を。<https://m.youtube.com/watch?v=nbLlcjFEVLQ>

オリンピック聖火リレーが人吉へ

5月5日、人吉市で東京オリンピックの聖火リレーが行われた。城内をスタートした聖火は、九日町商店街などを通り、ゴールの青井神社を目指した。豪雨で被災し解体が予定される文尚堂前を走る聖火ランナー。



岩本泰一さん（人高39回）のフェイスブックより

東京織月会災害支援募金最終報告

「令和 2 年 7 月豪雨」に伴う災害支援募金に多大なご協力をいただき誠にありがとうございました。下記の通り最終報告いたします。（東京織月会会長 板垣正幸）

- 【募集期間】 令和 2 年 8 月 1 日～12 月 31 日
 【募金総額】 3,804,550 円（募金口座収支は下表の通り）
 【送付先】 人吉高等学校／人吉高校同窓会

〈収入額〉		
募金額	302 口	3,804,550
合 計		3,804,550
〈支出額〉		
令和 2 年 8 月 19 日	文房具類等緊急支援代金	144,047
同 上	同上振込料金	880
令和 2 年 8 月 19 日	第 1 回支援金送金	2,000,000
同 上	同上振込料金	880
令和 2 年 9 月 2 日	第 2 回支援金送金	1,000,000
同 上	同上振込料金	880
令和 3 年 1 月 7 日	第 3 回支援金送金	656,983
同 上	同上振込料金	880
合 計		3,804,550

東京織月会様 豪雨災害ご支援のお礼

一般財団法人 人吉高校同窓会理事長 岡本光雄

昨年 7 月の豪雨被災から早くも 1 年が経過しました。この間の心温まるご支援に衷心より感謝申し上げます。被災した生徒達にとって心強い援助となり、みなさん前を向いて歩きだしています。

人吉中学校・人吉高等女学校・人吉高等学校同窓会

東京織月会事務局

〒 225-0023 横浜市青葉区大場町 156-69
 TEL 090-6654-9729
 FAX 045-877-5357
 ↓ ホームページもご覧ください ↓
<http://www.tokyo-sengetsukai.com>

会報原稿募集

会報「織月」は 10 月の発行をめざして準備を進めております。コロナ禍での新しい日常の様子や、ふるさとへの思いなど、ぜひ原稿にしてお寄せください。

また、一堂に会することが難しい中、近況報告掲示板のようなものも考えています。短い文章でけっこうですので、近況を事務局までお知らせください。